



2021年4月5日

各位

会社名 フェスタリアホールディングス株式会社
 代表名 代表取締役社長 貞松 隆 弥
 (JASDAQ・コード2736)
 問い合わせ先 取締役 姉川 清 司
 電話番号 03-5768-9969

2021年8月期 第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月15日に公表した2021年8月期第2四半期累計期間の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年8月期第2四半期累計期間(2020年9月1日~2021年2月28日)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,700	135	115	50	42.88
今回修正予想(B)	4,760	267	251	184	157.44
増減額 (B-A)	60	132	136	134	
増減率(%)	1.3	97.8	118.3	268.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年8月期第2四半期)	5,114	△161	△172	△149	△126.88

2. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

売上高は、コロナ禍の影響により来店客数が大幅に減少したものの、オンライン販売が好調に推移したことに加え、価格ラインの引き上げ効果により販売単価が大きく増加したため、予想を上回りました。

利益面につきましては、高付加価値商品の“Wish upon a star”が堅調に推移したことにより、売上総利益率が前年同期比3.0ポイント上昇しました。加えて、販促費を中心としたローコストオペレーションの徹底により販売効率が向上したことに加え、不採算店舗の閉店や条件改定に伴う家賃等の店舗関連費用が低減するなど、販売費及び一般管理費が大きく減少しました。その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、予想を上回る見込みとなりました。

2021年8月期通期業績につきましては、上期業績が予想を大きく上回って進捗したものの、コロナ禍の影響による先行き不透明な状況を踏まえ、現時点においては前回予想を据え置いております。

第3四半期以降も継続的にローコストオペレーションを推進する一方で、ポストコロナ時代にさらなる成長を遂げるためのデジタル戦略投資を実行する計画ではありますが、規律ある投資を継続し、企業価値向上に資する取り組みを進めてまいります。

なお、今後の業績動向を踏まえ、通期業績予想を精査し、修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

以上